## 質問|龍ケ崎市内の活性化のご提案について

竜ヶ崎一高を卒業して57年ぶりに龍ケ崎市の実家に戻ってきました。何とかならないものか龍ケ崎市!と思い市長に手紙を書きました。

問題①市内が廃墟化している。

- ② 龍ケ崎市駅前に大規模ハウス栽培を誘致しようとしている。
- ③龍ケ崎市の強み、スポーツ・文化をもう一度議論していきたい。

強み①岡野功選手が東京オリンピック中量級優勝!市内をオープンカーで凱旋。赤のブレザーがかっこよかった。

- ② 竜ヶ崎一高野球が甲子園出場を何回か果たしている。
- ③インターハイ出場種目(水泳、柔道、剣道、卓球、テニスなど)
- ④ 龍ケ崎コロッケが日本一

なか川のうなぎは日本一(自己評価)。

撞舞、祇園祭、おみこし担ぎが楽しかった。

ケーキ、最中など美味しいお店がある。

女化あたりでキノコ採りができた。

提案:自分の家から近い下地内あたりから佐沼の森の風景は今と昔も変っていない。

広大な地借地権にしてご当地ショッピングモール、ハウス栽培誘致、大駐車場、関東一円から車で買い物、楽しんで車はいっぱい買って帰る。

回答

ショッピングモールなどの大型商業施設につきましては、さまざまな業種 の店舗が集積され、買い物の利便性が高まることに加え、市外からの来客 も見込まれることから地域経済の活性化が見込まれるとともに、雇用の創 出などに効果があるものと認識しております。

しかしながら、大規模商業施設の立地につきましては、民間事業者の商 機の判断によるものが大きく影響するものと認識しております。

今後の社会情勢や市民ニーズの変化などを見極めながら、進出意欲の ある民間事業者がおられた際には、市民生活への影響や公費投入の妥当 性など、様々な視点から検討を行ったうえで判断してまいりたいと考えてお ります。

次に、ハウス栽培誘致についてですが、これにつきましては、企業による 大型ハウス栽培による農業参入と推測いたします。

2009年の農地法改正により農地利用の規制が緩和されて以降、企業による農業への新規参入が急増しております。

企業の参入につきましては、耕作放棄地の活用や大規模経営による地域 雇用の創出、本業として取り組んでいる事業の技術(領域)との連携による 6次産業化や独自ブランドの展開など、地域にもたらす大きなメリットが期待できるところです。

茨城県においても、茨城県農業参入等支援センターを立上げ、県内への 農業参入の支援に取り組んでおります。

しかしながら、企業の大規模農業による参入につきましては、インフラや 立地条件などの要望、農地の確保や農地法への対応など、様々な課題もご ざいます。

このような状況を鑑み、県と連携しつつ、引き続き、企業による農業参入 を図ってまいりたいと考えております。

【担当:商工観光課·農業政策課】

# 質問 | 市長さんは、これからの龍ケ崎市をどうしたいのですか?

ふるさと納税のドキュメンタリーです。

小さな町の大きな輝き 茨城県境町

https://event.rakuten.co.jp/furusato/documentary/article/2022/sakai/?l-id=furusato\_documentary\_pc\_sakai2

※このドキュメンタリーがヒントになり龍ケ崎市が住みやすい暮らしやすい 街になる事を願います。

#### 回答

本市では、令和4年12月に、新たなまちづくりの指針となる最上位計画「龍ケ崎みらい創造ビジョンfor2030」を策定し、子どもの笑顔の続くまちを創るための「未来創造プロジェクト」、もっと魅力を感じられるまちを創るための「魅力創造プロジェクト」、そして日常を豊かに、快適に過ごせるまちを創るための「幸せ創造プロジェクト」の3つを「リーディングプロジェクト」と位置付け、市民の皆さんに「住み続けたいまち」と感じていただけるよう、様々な施策を展開していきたいと考えております。

具体的には、若者・子育て世代の獲得を目的とした経済的支援や、交流 人口の増加や地域活性化を目的とした森林公園のリニューアル、さらには 健康づくりや子育ての総合的支援、福祉機能を集約した新保健福祉施設の 建設などに取り組んでいく所存です。

こうした事業を計画に沿って実施していくためにも、財源の確保は大きな 課題であり、本市としてもこれまで以上に重点を置いて取り組んでいく必要 があると感じております。

今後は、情報提供をいただいた境町の取組を参考にしながら、ふるさと 納税関連業務の強化を図るべく、体制を充実させ、本市の地域資源の発掘 や魅力の発信、ひいてはふるさと納税による寄付額の増加を目指して、業 務に取り組んでまいりたいと考えております。 日々変化する社会情勢や市民のニーズにも柔軟に対応できるよう、様々な施策を的確に実施し、より住みやすいまちにしていきたいと考えておりますので、今後とも、ご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

【担当:企画課】

## 質問 | 資源価格高騰下、道の駅の投資計画について

①ウクライナ侵攻による、資源価格高騰の問題が明確ですので、投資額と 収益計画を見直されていると思いますので、ご提示ください。

②2030年には、龍ケ崎市の高齢化率が全国平均より4.3ポイント上回り35.5%の予測が出ています。

2040年には、42%と全国平均との差が拡大して行くとの資料が出ています。

このような予測の中、龍ケ崎市というロケーションで道の駅という物販施設で集客して収益が出るとは考えられないのが常識と思います。

責任を持って、住民に負の遺産にならない、自信がある収益計画を示して ください。

龍ケ崎市の負担額、約16億5,600万円

③2030年(たった7年後)IT人材が79万人不足し、日本の社会インフラ維持に大混乱が予測されています。

投資は、IT教育系、IT企業誘致にすることで、少子高齢化対策と税金増を考えて見たらどうでしょうか。

出典データ:NRI など(野村総研)

### 回答

国道6号牛久沼沿いを整備予定地とする本市の道の駅整備は、平成27 年に基本構想を策定し、国と共同で事業を進めてまいりました。

しかし、道の駅整備の事前工事である護岸改修工事で想定していた以上の軟弱地盤などにより、平成31年1月から工事を中止する事態となり、また、不測の埋設物の発覚など様々な課題により事業が停滞しております。

このような状況を踏まえ、道の駅整備事業に対する情報を市民の皆様と共有し、今後の方向性を検討するため、再検証を行うことといたしました。

道の駅整備に係る概算事業費(いわゆる投資額)は、施設の実施設計や 護岸改修の修正設計を踏まえた事業費、追加工事に係る費用、さらに、これ までに実施してきた計画の策定、樹木伐採、各種調査・設計等既に支出した 費用を含め、約25億6,100万円と試算しました。

市の実質負担額は、想定される交付金などを除き、約16億5,600万円

と試算しております。

また、利用者数や売上高を再算定し、収支シミュレーションを再算定しております。資料につきましては、市公式サイトに掲載しておりますのでご覧いただければ幸いです。

(下記のリンク先からご確認いただけます。)

### 道の駅整備事業の再検証

http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/kanko/michinoekiushikunuma/michinoeki/saikensyou.files/01-saikensyou.pdf

### 附属資料

http://www.city.ryugasaki.ibaraki.jp/kanko/michinoekiushikunuma/michinoeki/saikensyou.files/03-huzoku.ps.pdf

当市の道の駅は、「多くの人が集う安らぎのある場」「認知度アップ・地域情報の発信の場」「地域資源の活用と交流により地域の元気を創る場」といった基本構想時に掲げた基本方針のもと地域活性化や地域振興(農業、商工業、地域交流)の拠点となる施設として計画し、検討を重ね進めてきたものです。

事業の推進にあたっては、安定的な収益基盤が構築されるよう取組を進めていくことが重要と考えております。

本事業については、大きな財政負担を要する事業でありますので、社会情勢、中長期的な行政課題と財政見通し、様々な観点から熟慮し、今後の方向性を示してまいります。

何卒、ご理解をいただきますようお願いいたします。

また、本市のICT教育につきましては、平成28年度に教育用端末や電子 黒板の導入を開始し、順次拡大しており、国のGIGAスクール構想(児童生 徒1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワーク整備)、さらに新型コロ ナウイルス感染症の感染拡大による教育環境の変化に応じて、令和2年度 に小中学校1人1台に対する端末配備が完了しました。

さらに、学校にICT支援員を派遣し、民間企業のノウハウを活用し、ICTを活用した学校教育を進めるとともに教師のスキルアップに取り組むなど、ICT教育を推進しています。

企業誘致につきましては、つくばの里工業団地の南側の一部を拡張し分譲 を行い、令和2年度に売却が完了しています。

少子高齢化対策は、国全体の重要課題であり、本市においても、最上位計画である龍ケ崎みらい創造ビジョンfor2030で政策の柱として位置づけており、様々な視点からアプローチする必要があると認識しています。

ご意見をいただきました視点も参考にさせていただきながら、行財政運

営に取り組んでまいります。

【担当:まちの魅力創造課・財政課】